

1 聴講申込方法

(1) 申込期間

平成31年4月10日(水)から講演実施日の6週間前まで
 ※ただし、申込数が定員に達し次第、受付を終了します。

(2) 申込方法

ガイドブックP.22の「2 希望研修申込方法 (2) 申込方法」のとおり、申し込んでください。
 研修番号記入欄には、聴講No.を記入してください。

(3) 注意事項

- ・ 講演の4週間前をめどに聴講決定通知書を電子メールで送付します。
- ・ 当日は、聴講決定通知書を印刷して持参し、開始時刻10分前までに受付を済ませてください。
- ・ 講演の録音、録画、写真撮影等はできません。
- ・ 参加できなくなった場合には、必ず電話で連絡してください。
 その後、提出済みの申込書に取り消す旨を記入し、P. 22の申込み先まで再度提出していただきます。

※対象者によって申込方法が異なります。下表を参照してください。

ア	対象者	県立学校の教職員 (NES端末使用者)
	申込方法	「研修申込データベース」で申し込んでください。 ※申込方法については、県教委掲示板等でお知らせします。
イ	対象者	市町立学校、国立学校、私立学校の教職員・講師、臨時的任用職員 及びSDO端末使用者 (知事部局及び教育委員会事務局勤務者)
	申込方法	(ア) 1件ずつ申し込む場合 「希望研修参加申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。 (イ) 所属ごとにとりまとめて申し込む場合 「希望研修 (一括) 申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。

イ 市町立学校、国立学校、私立学校の教職員・講師、臨時的任用職員及びSDO端末使用者 (知事部局及び教育委員会事務局勤務者) が、「希望研修参加申込書」を使用して申込みを行う場合の記入方法

希望研修 参加申込書 (聴講)

○ 年 10月 3日

実施日の6週間前までにお申込みください。

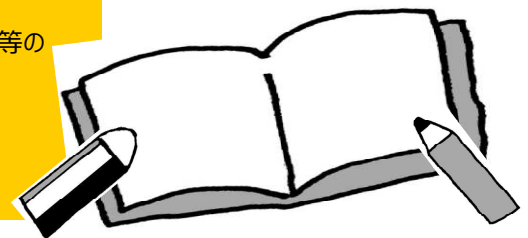
3桁の聴講No.を記入してください。	所 属 名 静岡県立あすなろ高等学校
下記のとおり研修 (聴講) に参加させたいので、申し込みます。	所 属 長 氏 名 明日橋 高男
↓ 枝番号を記入 (No.46、47、48、49のみ)	電 話 番 号 (0537) 24 - 9706

(聴講) と表示されます。

No.	126	-	研 修 名	「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくりについて (聴講)
開 催 期 間	11 月 20 日 ~ 月 日			

開催日の確認をしてください。

平成31年度は、教科調査官や大学教授等の講演を聴くことができる機会として、聴講可能な講演を 26本 用意しました。
 是非、参加を御検討ください。



2 講義一覧

聴講No.	実施日	開始時間 終了時間	演 題	講師名	所属・職名	会場(予定)	研修名
101	4/17(水)	13:45 15:15	新学習指導要領とこれからの学校体育	吉永 武史	早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授	センター	高等学校保健体育科主任研修会
102	6/19(水)	13:00 14:30	中小企業が取り組むSDGs	大川 哲郎	株式会社大川印刷 代表取締役社長	センター	産業教育専門研修
103	6/24(月)	10:15 11:45	授業を支える学校図書館活用スキルを教師こそ身につけよう(仮)	小林 路子	武蔵野大学 講師	センター	これからの学校図書館づくり研修
104	6/26(水)	10:00 12:00	子供の実態把握から、目標・内容の設定、そして評価へ	香野 毅	静岡大学教育学部 教授	センター	自立活動の指導の実際 基礎基本
105	7/12(金)	11:10 12:10	教育課程を地域とともに創る	山下 由修	退職校長	センター	しずおかの未来とこれからの学校を考える研修
106	7/24(水)	10:00 12:00	神経発達症(発達障害)のある子供の特性理解 ー教育と医学の連携の視点を通してー	杉山 修	独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター発達支援室	センター	通常学級における発達障害の理解と支援
107	7/30(火)	9:20 10:50	科学的理解とモラルの両面から考える情報モラル教育(仮)	塩田 真吾	静岡大学教育学部学校教育講座 准教授	センター	小中学校における情報モラル教育実践研修
108	7/30(火)	10:50 12:30	情報モラルの指導方法について(仮)	高橋 誠	LINE株式会社公共政策室 公共政策担当	センター	小中学校における情報モラル教育実践研修
109	7/30(火)	13:30 15:00	情報モラルの指導方法について(仮)	松田 直子	NP0法人イーランチ 理事長	センター	小中学校における情報モラル教育実践研修
110	7/31(水)	9:30 10:20	主体的・対話的で深い学び実現のための授業デザインと理論(仮)	村山 功	静岡大学大学院(教職大学院) 教授	センター	学習科学の考え方を生かした学びの計画・実践
111	8/1(木)	9:50 12:00	家庭科の授業づくり～授業実践例をもとに～(仮)	勝田 映子	帝京大学教育学部 教授	センター	家庭科授業づくり研修
112	8/1(木)	9:50 11:00	心に響く授業づくり～目標・指導・評価の一体化による四技能の総合的な育成を通じて～	亀谷 みゆき	朝日大学法学部 准教授	センター	英語教員のための魅力ある授業づくり研修
113	8/2(金)	10:00 11:45	全国学力・学習状況調査からみる算数科授業改善の方途	稲垣 悦子	文部科学省 学力調査官	センター	小学校算数科授業づくり 基礎研修
114	8/5(月)	9:20 11:20	学校におけるプログラミング教育の基本的な考え方(仮)	遠山 紗矢香	静岡大学情報学部 助教	センター	小学校におけるプログラミング教育実践研修
115	8/5(月)	10:10 11:55	新学習指導要領の全面実施に向けた国語科授業づくり	菊池 英慈	文部科学省 教科調査官	センター	国語科授業づくり研修 (小)①
116	8/6(火)	9:45 11:15	新学習指導要領におけるキャリア教育の捉え	長田 徹	国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官	センター	小・中学校キャリア教育 基礎研修
117	8/6(火)	10:00 12:00	つまずきのある子供の困難さとユニバーサルデザイン	後藤 隆章	横浜国立大学教育学部 准教授	センター	ユニバーサルデザインの考え方を生かした授業
118	8/7(水)	9:35 12:00	教科の見方・考え方を働かせ、深い学びにつながる題材構想(仮)	紅林 秀治	静岡大学 教授	静岡大学	技術・家庭科(技術分野)授業づくり研修
119	8/19(月)	9:50 12:00	新学習指導要領に対応した小学校外国語科における授業づくりの視点	直山 木綿子	文部科学省初等中等教育局 教育課程課教科調査官 情報教育・外国語教育課外国語教育推進室教科調査官	センター	小学校教員のための英語指導力向上研修①
120	8/21(水)	10:00 12:00	各教科等の基本的な考え方	村井 敬太郎	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所インクルーシブ教育システム推進センター 主任研究員	センター	特別支援学校等における教科指導 基礎基本(知的障害代替コース)
121	8/22(木)	9:50 12:00	新学習指導要領に対応した小学校外国語科における授業作りの視点	直山 木綿子	文部科学省初等中等教育局 教育課程課教科調査官 情報教育・外国語教育課外国語教育推進室教科調査官	三島市立北小学校	小学校教員のための英語指導力向上研修②
122	8/23(金)	10:00 12:00	アセスメントから個別の指導計画へ	山元 薫	静岡大学教育学部 准教授	センター	子供のアセスメントと個別の指導計画
123	8/27(火)	10:00 12:00	各教科等を合わせた指導の授業づくり	横山 孝子	浜松学院大学現代コミュニケーション学部 教授	センター	領域・教科を合わせた指導 基礎基本
124	10/15(火)	10:00 11:30	新学習指導要領に求められる授業改善	濱野 清	文部科学省初等中等教育局 視学官	センター	社会科授業づくり研修 (中・高)
125	10/31(木)	10:00 11:45	中学校数学科における授業づくりのポイントについて	水谷 尚人	文部科学省 教科調査官	センター	中学校数学科授業づくり 基礎研修
126	11/21(木)	9:35 11:35	「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくりについて	河崎 美保	静岡大学教育学部 准教授	センター	授業設計診断を活用した「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり (小・中)